



でかけてみませんか

小田急線で行く相模原の旅 ～相模原・相模大野のニュースポット～

『相模原』と言えば、2006年から2回にわたり周辺の旧4町が旧相模原市と合併し、2007年3月には現在の相模原市として生まれ変わったことで記憶にも新しいまちです。今回は、2007年12月にニューオープンした駅施設や駅ビル情報をいち早くキャッチ！ 新『相模原市』のうち小田急線沿いの便利なスポットをご紹介します！

NPO法人 神奈川県障害者自立生活支援センター

通称KILC（キルク）。1997年4月設立。障害者の自立生活を目指してピアカウンセリング（障害者による相談事業）や各種情報提供、障害者施策の研究・提言など障害当事者の目線で共生社会の実現を目指した活動を展開。現在、以下の3ヶ所を拠点に活動中。

<厚木事務所／法人本部> 厚木市愛甲953-2

☎：046-247-7503 FAX：046-247-7508

<平塚事務所／デイサービスセンター・キルク> 平塚市桃浜町2-36

☎：0463-35-2710 FAX：0463-35-2786

<足柄事務所／あしがら自立生活センター> 南足柄市関本609-1

☎：0465-71-0501 FAX：0465-71-0502

法人HP(URL) <http://www.kilc.org> E-mail info@kilc.org

生まれ変わった『おださが』 ～新バリアフリー駅と駅ビル情報

通称『おださが』で親しまれている小田急小田原線の『小田急相模原駅』は、急行が通過する駅の中では二番目に利用客が多いにも関わらず、不便の多い駅施設でした。それが近年、駅舎駅前再開発が進められ、二〇〇七年に入り順次エレベーターが駅舎各所に設置されるなど、便利な駅施設へと変貌を遂げています。北口の駅前広場やロータリーなどはまだ工事中ですが、おださが駅ビル『Rac-AL Odasaga（ラクアル・オダサガ）』が十二月二日に新規オープン！早速、この新施設を訪れてみました。



駅直結の新しいスポット、ラクアル・オダサガ

改札を北口の方へ出ると、そこは

ラクアル・オダサガの二階フロアに直結しています。店内に入って驚いたのは、お店が並ぶ通路や随所に設けられているスペースの広いこと！車椅子ユーザーでも悠々と通ることのできる広さがあり、圧迫感が全くないので開放的なショッピングを楽しむことができます。



3階のあるお店の前。どこの通路やスペースも、広々とした造りになっています

ラクアル・オダサガの地下施設は駐車場・駐輪場になっており、地上は一階から四階までレストランや様々なショップが並び、他にもカフェ、美容室、不動産屋、歯医者：などなど、多岐にわたる業種のテナントが集結し、便利なスポットになっています。

相模大野駅周辺で芸術鑑賞はいかが？

～グリーンホール相模大野

おださがの隣駅である相模大野駅。この駅ビルであるestation SQUARE（ステーションスクエア）もグルメやショッピング、その他雑多な用事を済ますのに便利なスポットとしてももちろん健在。今回は相模大野駅から伊勢丹方面にちょっと足を延ばしてみました。

相模大野駅は改札階が二階なので、北口に出て左手側のエレベーターで地上へ。商店街を歩くと正面に見えてくるのが伊勢丹です。正面入口がある二階へあがるのに、一見ドーンと階段・エスカレーターがそびえています。その手前左手側の大和パーク駐車場にあるエレベーターを利用して二階にあがると、伊勢丹正面入口の吹き抜け広場に出ることができます。そのまま伊勢丹本館を抜けて奥に進んで行くと、『グリーンホール相模大野』が並びにあるのをご存知でしょうか？このホールで